



戦争が近づいている

菅政権は、まず安倍政権の継承を掲げました。安倍政権が行ってきたことは、特定秘密保護法、安全保障関連諸法、共謀罪法、年金制度改悪、消費税引き上げ、原発避難者への支援打ち切り等々悪法の成立でした。菅政権がまず行ったことは、理由もはっきり言わずに、学術会議6人の任命拒否の強権姿勢です。秘密保護法や戦争法などで政府を批判した学者と言われています。

私は、結婚後夫の祖母が亡くなるまで、四世代で同居していました。祖母から「女性の参政権ができたときどうだった？」など、話を聞くことが楽しみでした。大変気丈夫で涙など見せたことのない祖母でしたが、ある日仕事から帰ると、部屋の隅で涙を流しているのを、一度

だけみたことがあります。「正夫と春夫が生きていれば・・・」と。「どうせお国のために奉公するなら、早く奉公した方がいい」と、「二人とも志願兵として出兵して・・・それっきりだった」と。また、「三男は腎臓が悪く帰され、なんでこんな体に産んでくれたんだと、その時は叱られた」と話していました。その翌日、セピア色の二人の写真が部屋に飾られました。

過去から学び戦争への危険な道をストップさせたいとの思いで、安保法制違憲訴訟の原告にもなりました。日本の憲法9条は世界に誇るべきものです。何としても戦争への道は避けねばなりません。そのためには、私たちの不断の努力が必要です。

労働大学企画編集委員 荒畑 正子